

私のこだわり 宮古吉川満さん

28



奥様の美紀子さんと三男の瑠真(リュウマ)君と共に

今回紹介する方は2012年1月に「住宅工房きつかわ」を開業し、宮古建設組合では青年部長を務めた吉川満さん(34歳)を紹介します。

色々なこだわりがある中で、仕事においては木の使い方を考え「今の施主さんの息子さんの代になっても仕事を発注してもらえらる家づくり」を心掛けています。高校時代の同級生の奥さんに事務をしてもらい、祖父母、両親、子供3人合わせて8人で暮らす大家族です。

独立して変わったこととはという問いに「自分の時間が無くなった。こんなに時間が大切だとは思わなかった」と先輩方が歩んだ道を踏みしめてい

復興の力になりたい

「今は自分のことで精一杯だろうけど、将来組合を背負ってほしい」と伝え、中建国保で体に気を付けて頑張ってもらいたいものです。今は田老地区の連絡員をやりながら活躍しています。

最後に「なぜ独立したのか」の問いに「いくらでも生まれたところの復興の力になりたい」と答えてくれました。

大きな課題はあると思いますが、「乗り越えられない波はその人の人生には来ない」というので、これからも精一杯初心を忘れずに歩み続けて欲しいものです。

【宮古 組合長 宮本記】



飛び入りで見事に歌い上げた中村功さん

【建労いわて 通信員北上 平山記】

9月13日、盛岡市民文化会館大ホール(マリオス)で、盛岡建設労働組合が主催する「第69回家族慰安芸能祭(以後芸能祭とする)」を見ることが出来ました。始まりの民謡はすごい一言で、唄の上手さだけではない、体全身を震わせて空に飛び立つような勢い。子供たちの「ちやぐちやぐ馬っこ」がとてもかわいく、「さんさ踊り」も迫力があり見応え十分でした。

来年2月に宮古市で「第20回県連会長杯争奪カラオケ大会」が予定されています。ここで実行委員の方々にお願いがあります。今回は20回目の記念大会ですので、優勝者からも選抜して出場させて頂けないでしょうか。私はもう一度、優勝経験のあるライバルと同じ舞台に立ちたいです。

組合は違えど仲間 彼と同じ舞台に立ちたい

私は芸能祭を見るきっかけとなったのは、先日友人から「出場は今回限りにしたいので、最後のステージを見てほしい」と言われたからです。

私は自分の中で精一杯だろうけど、将来組合を背負ってほしいと伝え、中建国保で体に気を付けて頑張ってもらいたいものです。今は田老地区の連絡員をやりながら活躍しています。

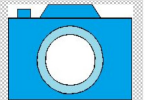
ライバルと言っても対戦成績は、私の1勝20敗超えです。知り合った頃は、福田こうへいさん、大沢桃子さんは無名な時で、こうへいさんは岩月の息子、桃子さんはとても可愛い女の子というイメージでした。現在はどちらもビッグスターです。

そして、私と彼の間にも差が生まれ遠い存在になってしまいました。しかし、彼は私を忘れずにいてくれました。嬉しかったです。盛岡と北上。組合は違っても建設労働組合の仲間だったことに感謝しています。



おかあさん達に取られて、そうめんが流れてこないよ・・・という状況を撮影。
※詳細については1面記事を参照
(岩手県連会長 齋藤徳重より投稿)

この1枚 ナイスショット



奥州市水沢にてカウンタックを撮影。
37,8年前のスーパーカーブームが懐かしい。
雑誌ではなく間近で見る車に大興奮。
(釜石建設組合 菊池忠孝さんより投稿)

教宣部からのコメント
1度はこの車に乗って優越感にひたりたいものです。

教宣部からのコメント
この勾配では・・・。将来職人になってそうめんを食べるでしょう。

10・11月行事予定

- 1410月 第8回幹部養成大学校 (紫波)
- 16日 第5回県連三役会議・予算委員会 (盛岡)
- 16日 中建国保 臨時事務局長会議 (東京)
- 18日 県連グラウンドゴルフ大会 (北上)
- 21日 第5回県連執行委員会 (盛岡)
- 22日 太子講 (北上)
- 28日 全建総連 第56回定期大会 (金沢)
- 30日 第1回中央執行委員会 (金沢)
- 811月 復興支援住宅デー (大槌)
- 10日 県連会計監査 (盛岡)

編集後記

秋の味覚であるサンマが、今年是不漁である。その原因は、台湾や中国の漁船が日本の漁場の外(公海)で大漁に「先取り」してしまいうからだと言っている。サンマも年々減少しているそうなので、お互いに資源管理していく必要がある。教宣部では記事・写真の投稿をお願いしているが、こちらはほとんど「先取り」して発行をしていきたい。